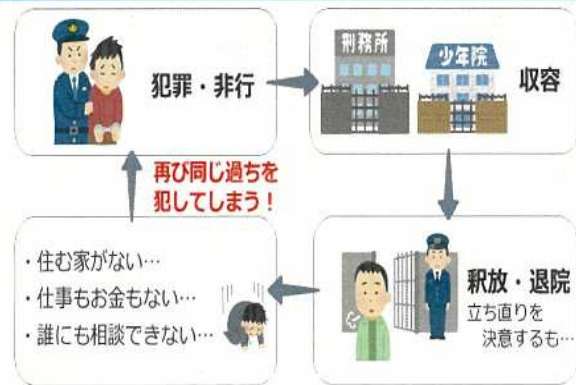


更生保護について

【更生保護とは・・・】

犯罪をした人や非行のある少年を
社会の中で適切に処遇することにより、
その再犯を防ぎ、非行をなくし、
これらの人たちが
自立し改善更生することを助けることで、
社会を保護し、
個人と公共の福祉を増進しようとする活動。

更生保護について



更生保護について

再び犯罪や非行を繰り返さないために...



地域社会の一員として受入れ、
立ち直りを支えていくことが大切

中蒲地区保護司会からのお願い

保護司は全国に約4万6千人、中蒲地区には50名ほどおります。犯罪や非行のない明るい社会を築くための仕事をしています。みなさんからもその仲間に加わっていただけることを期待しております。

◇保護司の立場は？

法務大臣から委嘱されたボランティアで、非常勤の国家公務員になります。給与は支給されませんが、活動にかかる実費は支給されます。

◇保護司の仕事って？

犯罪や非行のない明るい地域社会を築くための取組(地域活動)、犯罪や非行をした人と月に2～3回面接をして、その立ち直りを手伝う仕事(処遇活動)をします。

◇保護司はどんな人がなれる？

学歴、職歴に関係なく、66歳未満の方がなれます。定年は75歳です。2年ごとに更新されます。現役でまだ仕事をしている方でもできます。保護司の仕事を理解し、意欲のある方ならだれでもなれます。

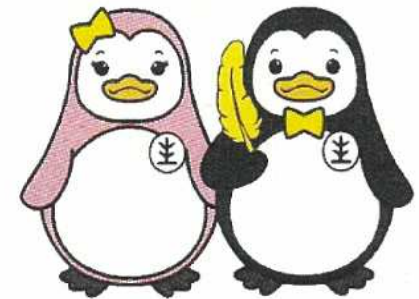
◇保護司になるにはどうすればいい？

下記の新潟中蒲地区サポートセンターにご連絡下されば、さらに詳しくご説明申し上げます。また知り合いで適任と思われる方をご存知でしたらご紹介ください。

新潟中蒲地区保護司会サポートセンター

〒956-0864 新潟市秋葉区新津本町一丁目2番39号
新津地域交流センター 2F
TEL & FAX 0250-23-5591
E-mail n.nk-hogoshikai@jade.plala.or.jp

あなたのチカラを
お貸しください
保護司というボランティア



更生保護のシンボル・マスコット
「更生保護ペンギン」
左: サラちゃん 右: ホゴちゃん

黄色い羽根は、
犯罪や非行のない明るい社会を願う
「幸福(しあわせ)の黄色い羽根」

胸のマークは、
更生保護のシンボル・マーク
「生きるマーク」
～人はみな、生かされて生きていく～

新潟中蒲地区保護司会
(秋葉支部・江南支部)

保護司の概要

保護司…犯罪・非行からの立ち直りを
地域で支えるボランティア

- ・非常勤国家公務員（無給）
- ・任期は2年（再任が可能）

保護司の概要

様々な方が保護司として活躍中

- 例) ・自営業 ・サラリーマン ・主婦
・宗教家 ・定年後の方 など



保護司の活動

処遇活動



(犯罪や非行をした人の立ち直りを支援する)

地域活動



(地域の方に立ち直り支援への理解と協力を求める)

保護司の活動 — 処遇活動 —

「保護観察」

再び同じ過ちを繰り返さないよう、社会内で支える



保護司の活動 — 処遇活動 —

保護司の処遇活動

例)



面接



家庭訪問

日ごろから保護観察対象者に向き合い、寄り添う

保護司の活動 — 地域活動 —



住民集会



学校等との情報共有

地域の方々に、立ち直り支援への理解を求める

保護司の活動 — 地域活動 —

“社会を明るくする運動”について

- ・法務省が主唱
- ・犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動



更生保護マスコットキャラクター

ホゴちゃん サラちゃん

TwitterやInstagramで「#社明」を検索してね!



保護司公式Twitter



保護司公式Instagram

更生保護の協力者

女性の立場から立ち直りを支える



更生保護女性会

雇用を通じて立ち直りを支える



協力雇用主

兄や姉の立場から立ち直りを支える



BBS会

住居の提供等を通じて立ち直りを支える



更生保護施設

保護司確保の取組

- ・「更生保護サポートセンター」の整備 (地域の保護司活動の拠点)
- ・「保護司候補者検討協議会」の設置 (関係機関等と地域人材の情報交換)
- ・「保護司活動インターンシップ」の実施 (保護司活動をお試し体験)
- ・「複数担当制」の推進 (新任保護司と先輩保護司の2名による担当)